

(共同リリース)

2015年7月2日
学校法人福岡女学院
日本航空株式会社

JAL × 福岡女学院 包括的連携協定を締結 ～第1弾として、JAL客室乗務員福岡女学院にて講演～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、社長:植木 義晴、以下「JAL」と学校法人福岡女学院(所在地:福岡県福岡市、理事長:十時 忠秀、以下「福岡女学院」)は、人的・知的資源の交流と活用をはかり、教育・研究などの分野において、社会の発展と教養豊かな国際人材育成に寄与することについての包括的連携協定を、2015年5月31日に締結しました。

連携協定の概要は以下のとおりです。

概 要

- ① 教育・研究、文化の発展・向上に関する相互支援の実施
- ② 学生および教職員と社員の相互交流の実施
- ③ 学生の人材育成・キャリア形成に資する支援
- ④ 学生および教職員の研究成果・活動の業務への活用
- ⑤ 地域社会の発展・活性化への貢献



なお、包括的連携の最初の取り組みとして、JAL客室乗務員による講演を7月6日に開催します。この講演には福岡女学院の学生(大学生・短期大学生)約100名が参加します。また、当日は今回の連携協定を記念し、JAL広報部長の講演も行います。

JALと福岡女学院は、今後も連携協定を通じ、教養豊かな国際人材育成や教育を行い、研究、文化の発展・向上に寄与する取り組みを積極的に行い、地域社会の発展・活性にも貢献してまいります。

以上

